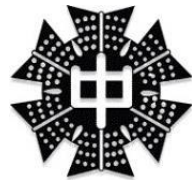


檜中だより



令和6年度 第8号
令和6年12月3日発行
檜原学園檜原中学校

「誰か」のことじゃない。



人権週間

12月4日~10日

校長 中村 祐子

昭和23年(1948年)12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目線や基準を初めて国際的にうたった画期的なものです。採択日である12月10日は、「人権デー(Human Rights Day)」と定められています。

法務省の人権擁護機関では、人権デーを最終日とする1週間(12月4日から12月10日)を「人権週間」と定め、昭和24年(1949年)から毎年、各関係機関及び団体とも協力して、全国的に人権啓発活動を特に強化して行っています。

いじめや虐待、性被害等のこどもの人権問題、インターネット上の人権侵害、障害のある人や外国人、性的マイノリティ等に対する偏見や差別、部落差別(同和問題)、ハンセン病問題と言った多様な人権問題が依然として存在しています。これらの問題の解決には、私たち一人一人が様々な人権問題を、自分以外の「誰か」のことではなく、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠です。

令和6年(2024年)も、12月4日(水)から12月10日(火)の1週間を「第76回人権週間」と定め、様々なメディアを活用して、全国各地で多数のイベントが実施される予定です。この人権週間をきっかけに人権について考えてみませんか。《法務省HPより抜粋》

11月11日(月)には、令和6年度西多摩郡人権教育推進委員会研究授業が檜原中学校で開催されました。「東京都人権施策推進方針」等に示された17の人権課題から、今回は「外国人」について、『自分と同様に他者も尊重し、誰に対しても分け隔てなく公平に接し続けようとする態度を育てる』をねらいとした「特別の教科 道徳」の研究授業を1年生で行いました。「今後自分が海外の方と接するとき、どのようなことを大切にしようと思いますか。」の発問に対して「外国人も同じ人間である。」や「偏見をもたずに接していきたい。」等の意見が出されました。また、その後に行われた研究協議会には檜原中の全教員が参加し、人権教育についての学びを深めました。



この人権週間ではより一層意識して、次のことに取り組んでみてください。○自分自身の素敵などところを見付けてみましょう。○世界中にはいろいろな人がいて、その一人一人が違うということを知りましょう。○それぞれの違いを大切にすることを考えてみましょう。○それぞれが大切な存在であることを再認識しましょう。皆さんの笑顔が、より一層輝く一週間になることを楽しみにしています。

最後に、私の好きな詩を紹介します。

私と小鳥と鈴と

金子 みすゞ



私が両手をひろげても、お空はちっとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、地面を速くは走れない。
私がからだをゆすっても、きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように、たくさんな唄は知らないよ。
鈴と、小鳥と、それから私、みんなちがって、みんないい。

檜原中学校のホームページアドレス <https://rlco.jp/hinoharachuugakkou/>

今年度より月行事予定表(家庭配布用)は、前月の月末に配付いたします。地域等の方におかれましてはHPをご覧ください。



12月の予定

今月の功-働かかて-来校日

5日、12日、19日 (いずれも木曜日)

2日 (月) 振替休業日	13日 (金) 校外学習 (2年)
3日 (火) マラソン大会予備日、5時間授業	14日 (土) 秋川流域子ども体験塾小中学生駅伝大会 第21回「こどもからの人権メッセージ発表会」
4日 (水) 朝エセ募金1	15日 (日) 私立入試相談 英語スピーキングテスト予備日
5日 (木) 朝エセ募金2、5時間授業 面談期間開始 (全学年)	17日 (火) 食育 (1年)、②~④歯科指導
6日 (金) 5時間授業	18日 (水) 食育 (2年)、放専委員会
9日 (月) 朝礼、5時間授業、①学期末反省 昼冬期休暇	19日 (木) 食育 (3年)
10日 (火) 面談期間終了 (全学年)、5時間授業 昼冬期休暇	20日 (金) 都立高校ネット出願開始
11日 (水) 昼冬期休暇、職員会議	24日 (火) ⑥美化活動、給食終
12日 (木) 安全指導、⑥薬物乱用防止教室 SCワークショップ、学校運営連絡協議会	25日 (水) ①学活、②終業式、2時間授業 職員会議
	26日 (木) 冬季休業開始 ~1月7日 (火) まで

11/1 (金) 実施 鑑賞教室〔文化行事委員会 担当 鈴木 恵理〕

今年度の内容は音楽鑑賞ということで、ジャズの生演奏を楽しみました。演奏はJoy Swing Companyの6名の方々によるもので、ジャズの名曲から一度は耳にしたことのある身近な曲まで、生徒の興味を引きつけるプログラムで公演いただきました。檜原中学校の校歌をジャズにアレンジしたものを発表された際には、生バンドを伴奏に歌わせてもらうこともでき、生徒は大変感激した様子でした。また、1番を歌い終わると、校歌の曲調が一気にジャズに変わり、聴き慣れた校歌の変化に生徒は驚いていました。耳だけでなく、振動を通じて身体まで伝わる本物の音楽は、きっと生徒の記憶だけでなく心に残るものだったと思います。



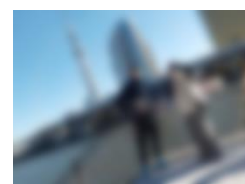
11/8 (金) 実施 1年校外学習〔第1学年 副担任 坂田 海音〕

1学年では、「檜原村との共通点や違うところを知る」をテーマに檜原村と環境が似ている奥多摩町へ校外学習に行きました。訪れた場所は、「山のふるさと村 東京都立奥多摩湖畔公園」で施設の職員の方に「奥多摩町の自然環境」や「動植物の生態と被害」についてのお話を聞いたり、大自然の中で級友と協力してBBQをしたり、陶芸や石細工のクラフト体験をしたりと五感を全開に使った学習を行いました。生徒たちは、檜原村と同じ自然環境でも「動植物の生態」や「行っている対策」が異なることや「檜原村との共通点」があることなど、たくさんのお話を聞くことができました。



11/19 (火) 実施 ひのき校外学習〔ひのき担任 豊留 匡博〕

今学期の校外学習は、「余暇の過ごし方を学ぶ」ことを大きなねらいとし、浅草方面まで足を伸ばしました。当日は、肌寒くはあったものの雲一つない晴天に恵まれ、気持ちの良い一日となりました。「仕事や学業を頑張るために必要なことは？」人それぞれに考え方は異なると思いますが、自由に過ごせる時間に自分を磨いたり、普段の生活とは違った経験をすることで、心身のリフレッシュを図ることが大切だと考えます。オンとオフの切り替えを大切に、バランスのとれた生活を心掛けたいですね。



11/25 (月) 実施 歯科講演会〔養護教諭 内田 佳世子〕

檜原学園では、1~4年生、5~9年生で、歯科講演会を実施しました。5~9年生の部では、東京都学校歯科医会より、山崎淳史先生にお越しいただき、むし歯・歯周病・歯の外傷について詳しくお話をいただきました。日本人の平均寿命に対して、健康寿命は約10年も短いそうですが、その中でも、食べたいものをおいしく食べるためには、歯がきちんと残っていることが大切です。むし歯や歯周病で歯を失わないようにしっかりと歯を磨いたり、スポーツ中の歯の外傷が起きないように、危険を取り除いたりして、健康な歯を残すようにしましょう。そして、80歳になった時に、20本以上の歯を残しておきましょう。



11/30 (土) 実施 檜原学園マラソン大会〔体育的行事委員会 担当 和田 奈津希〕

檜原学園マラソン大会、今年度のスローガンは「全力・本気・気合い ~自分の限界を超えろ~」でした。当日自己ベストが出せるか楽しみだという生徒もいれば、長く走るのが苦しいという生徒もいましたが、体育の授業でペースを一定に保って走ることや互いを尊重することを学び、当日につなげました。たくさんの練習を乗り越えて、自分の限界を超えて走る姿は多くの感動を呼びました。何よりマラソン大会終了後、生徒の元気な笑顔が見られたことに安心しました。ぜひ今回の走りを自信に、今後の学校生活を送りましょう。安全管理にご協力いただいた地域の皆様、先生方、応援して下さった保護者の方々に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

